

リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2019 川越に 参加しました

9月14日（土）、15日（日）に川越水上公園にて開催された「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2019 川越」に参加しました。



「リレー・フォー・ライフ」とは地域社会全体でがん征圧を目指し、サバイバー(がんを患い、今を生きるがん患者さん・経験者の方)、ケアギバー(家族、遺族、支援者)らが夜通し交代で歩き、勇気と希望を分かち合うチャリティイベントのことです。また、がん細胞は夜も眠らないことから、24時間のイベントとなっています。

このイベントは世界各国で開催さ、この日は川越の他の複数の地域で開催されました。



7回目の参加となる本学のイベントブースでは、「かぜ・感染症予防のための正しい手洗い」と「血圧を下げる食生活」の掲示や血圧測定、乳房ファントムを用いた触診体験とマンモグラフィーの説明等を行いました。また、本学で収穫したたまねぎやじゃがいもを配布すると、大変好評で数分で用意していた分が全てなくなりました。



こういったブース内の活動と同時に、学生は交代でウォークを続け、日が落ちた後の夜中にも関わらず、多くの学生が元気に歩き続けました。また、今回は忙しい仕事の合間を縫って卒業生も多く駆けつけてくれました。学生時代と同じ様に夜間越えウォークを在校生と一緒に行ってくれました。



城西大学予防栄養学研究室により、1周当たりの消費カロリーを設定したウォーキングスタンプラリーが開催されており、本学のウォーキングは参加者全員が協力し合って、『994周：17.892kcal』という記録を残しました。

今回の活動を通して参加した学生は、「すごい良い経験になった」「毎年参加しようと思います」などの声があり、がんに立ち向かう勇気や生きる喜びを感じてくれたと思います。

